



平成27年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年2月4日

上場会社名 株式会社メディネット 上場取引所 東
 コード番号 2370 URL http://www.medinet-inc.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 木村 佳司
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 宮本 宗 TEL 045-478-0041
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第1四半期の連結業績（平成26年10月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第1四半期	408	△22.4	△433	—	△293	—	△296	—
26年9月期第1四半期	526	1.9	△287	—	△272	—	△282	—

(注) 包括利益 27年9月期第1四半期 △288百万円 (—%) 26年9月期第1四半期 △463百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第1四半期	△3.36	—
26年9月期第1四半期	△3.24	—

(注) 当社は、平成26年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり四半期純損失につきましては、当該分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第1四半期	9,635	8,188	84.7
26年9月期	9,947	8,479	85.0

(参考) 自己資本 27年9月期第1四半期 8,163百万円 26年9月期 8,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成27年9月期の連結業績予想（平成26年10月1日～平成27年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,000	8.5	△1,800	—	△1,800	—	△1,810	—	△20.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※当社は第2四半期連結累計期間の業績予想を行っておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年9月期1Q	88,333,100株	26年9月期	88,333,100株
② 期末自己株式数	27年9月期1Q	一株	26年9月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年9月期1Q	88,333,100株	26年9月期1Q	87,398,317株

(注) 当社は平成26年4月1日付で、普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

・決算補足説明資料は本日平成27年2月4日（水）に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成26年10月1日から平成26年12月31日まで)当社グループは、平成26年11月に施行された、企業などによる細胞加工の受託を認めた「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」と、再生・細胞医療を実施するための再生医療等製品について定義した「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」による規制環境の変化を捉え、新たな事業展開による事業拡大に向けた取り組みを強化しております。

特に当第1四半期連結累計期間においては、これまでの主力事業であった医療機関に対する免疫細胞療法総合支援サービスに加え、企業、大学、研究機関等からの臨床用、治験用の細胞加工受託を事業化するため、また、当社グループが行っている研究開発の成果をもとに細胞医療製品の製造・販売承認の取得を目指して、東京都品川区に新たに建設している細胞加工施設(CPF)の本格稼働に向けた構築作業を計画的に進めております。

売上高については、免疫細胞療法総合支援サービスの売上等が前第1四半期連結累計期間に比べて減少したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は408,674千円(前年同期比118,094千円減、22.4%減)となりました。研究開発活動については、細胞医療製品の製造・販売承認の取得に向けて、当第1四半期連結累計期間では、ディナベック株式会社と締結した「樹状細胞を増幅する特許技術」の実施許諾契約に基づく技術評価に係る研究開発費等が発生しておりますが、一方で研究開発投資の再評価を行い、研究開発費の適正化を図ったこと等により、当第1四半期連結累計期間の研究開発費は146,347千円(前年同期比59,637千円減、29.0%減)となりました。販売活動については、新たな事業展開に向けた取引先の開拓等の取り組み強化により、当第1四半期連結累計期間の販売費は85,304千円(前年同期比16,046千円増、23.2%増)となりました。また、新たな事業環境における細胞加工業及び細胞医療製品事業の推進・展開を図るための戦略的投資等により、当第1四半期連結累計期間の一般管理費は348,681千円(前年同期比72,046千円増、26.0%増)となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の販売費及び一般管理費は580,333千円(前年同期比28,455千円増、5.2%増)となり、営業損失は433,422千円(前年同期は営業損失287,269千円)となりました。

その他、受取利息12,295千円、外貨建ての投資有価証券及び長期貸付金の円換算等による為替差益124,886千円等の営業外損益により、当第1四半期連結累計期間の経常損失は293,800千円(前年同期は経常損失272,936千円)、四半期純損失は296,682千円(前年同期は四半期純損失282,859千円)となりました。

報告セグメント別の業績の概況は、以下のとおりであります。

①細胞加工業

細胞加工業については、当第1四半期連結累計期間においては、「再生医療等の安全性の確保等に関する法律」に基づく再生医療等提供計画の提出の実施に至っている病院又は診療所が存在しないことから、医療機関に対する免疫細胞療法総合支援サービス売上が収益の柱となっておりますが、既存契約医療機関に対する免疫細胞療法総合支援サービス売上が減少したこと等により、売上高407,081千円(前年同期比119,072千円減、22.6%減)、セグメント損失は84,685千円(前年同期はセグメント利益86,457千円)となりました。

②細胞医療製品事業

細胞医療製品事業については、当社グループで行っている研究開発の成果とともに、米国Argos Therapeutics社から導入した「AGS-003」による細胞医療製品の開発に取り組んでおります。日本国内においては、これまで継続的に行ってきた大学病院等との共同臨床研究を通じて、細胞医療製品の可能性を探索しており、また、国内外で行われている細胞医療製品の開発動向にも注目し、すでに着手している上記「AGS-003」の日本での製品化への取組みに加えて、それらのパイプライン取得を視野に入れた活動も行っております。細胞医療製品事業は現在、開発投資が先行している状況ですが、細胞医療製品の可能性を評価するための先進医療を実施している契約医療機関に対して免疫細胞療法総合支援サービスを提供し、収益を計上しております。当第1四半期連結累計期間においては、研究開発投資の再評価を行い、研究開発費の適正化を図ったこと等により、売上高は1,592千円(前年同期比978千円増、159.3%増)、セグメント損失は140,343千円(前年同期はセグメント損失251,782千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて312,150千円減少し、9,635,265千円となりました。流動資産は6,124,565千円と前連結会計年度末に比べ471,150千円減少しており、主な要因は現金及び預金の増加376,789千円、有価証券の減少799,921千円です。固定資産は3,510,700千円と前連結会計年度末に比べ158,999千円増加しており、主な要因は有形固定資産の増加45,303千円、投資有価証券の増加35,868千円及び長期貸付金の増加99,720千円によるものです。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べて21,651千円減少し、1,446,383千円となりました。そのうち流動負債は1,234,284千円で前連結会計年度末に比べて51,785千円減少しております。主な要因は未払法人税等の減少13,849千円及び賞与引当金の減少42,182千円です。固定負債は、前連結会計年度末に比べて

30,133千円増加し、212,098千円となりました。主な要因は、品川CPFに設置する設備の取得に伴う固定負債その他に含まれる長期リース債務の増加25,313千円及び繰延税金負債の増加4,491千円です。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純損失296,682千円、その他有価証券評価差額金の増加8,141千円等により前連結会計年度末に比べて290,498千円減少し、8,188,882千円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の85.0%から84.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想は平成26年11月13日に公表した数値に変更はありません。連結業績予想の修正については、連結業績に影響を与える見積りや将来予測等を含め、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

なお、連結業績予想をセグメント別に表すと以下のとおりであります。

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結予想額 (注) 2
	細胞加工業	細胞医療製 品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,000	—	2,000	—	2,000
セグメント間の内部売上高 又は振替高	250	—	250	△250	—
計	2,250	—	2,250	△250	2,000
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	140	△1,210	△1,070	△730	△1,800

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額△730百万円は、全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、連結業績予想の営業損失と調整を行っております。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,110,956	2,487,745
売掛金	297,767	279,338
有価証券	3,799,921	3,000,000
原材料及び貯蔵品	103,021	98,999
その他	284,049	258,482
流動資産合計	6,595,715	6,124,565
固定資産		
有形固定資産	804,374	849,677
無形固定資産	291,694	294,832
投資その他の資産		
投資有価証券	538,471	574,340
長期貸付金	1,565,050	1,664,770
長期前払費用	578,036	558,291
貸倒引当金	△580,000	△580,000
その他	154,073	148,788
投資その他の資産合計	2,255,631	2,366,189
固定資産合計	3,351,700	3,510,700
資産合計	9,947,416	9,635,265
負債の部		
流動負債		
買掛金	110,580	132,964
短期借入金	800,000	800,000
未払法人税等	23,946	10,096
賞与引当金	80,080	37,897
資産除去債務	3,710	-
その他	267,753	253,326
流動負債合計	1,286,070	1,234,284
固定負債		
資産除去債務	72,889	73,218
その他	109,074	138,880
固定負債合計	181,964	212,098
負債合計	1,468,034	1,446,383
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,375,761	6,375,761
資本剰余金	7,788,321	7,788,321
利益剰余金	△5,799,062	△6,095,744
株主資本合計	8,365,020	8,068,338
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	86,784	94,925
その他の包括利益累計額合計	86,784	94,925
新株予約権	27,576	25,618
純資産合計	8,479,381	8,188,882
負債純資産合計	9,947,416	9,635,265

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
売上高	526,769	408,674
売上原価	262,160	261,763
売上総利益	264,608	146,910
販売費及び一般管理費	551,878	580,333
営業損失(△)	△287,269	△433,422
営業外収益		
受取利息	5,529	12,295
為替差益	16,687	124,886
その他	2,233	5,934
営業外収益合計	24,450	143,116
営業外費用		
支払利息	1,667	1,870
株式交付費	2,794	—
社債発行費等	4,038	—
設備賃貸費用	1,531	1,624
その他	84	0
営業外費用合計	10,117	3,494
経常損失(△)	△272,936	△293,800
特別損失		
固定資産除却損	554	289
投資有価証券評価損	7,100	—
特別損失合計	7,654	289
税金等調整前四半期純損失(△)	△280,590	△294,090
法人税、住民税及び事業税	2,431	2,601
法人税等調整額	△162	△9
法人税等合計	2,269	2,592
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△282,859	△296,682
四半期純損失(△)	△282,859	△296,682

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成25年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△282,859	△296,682
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△180,635	8,141
その他の包括利益合計	△180,635	8,141
四半期包括利益	△463,495	△288,540
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△463,495	△288,540
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自平成25年10月1日 至 平成25年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	細胞加工業	細胞医療製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	526,154	614	526,769	—	526,769
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	526,154	614	526,769	—	526,769
セグメント利益又は損失 (△)	86,457	△251,782	△165,324	△121,945	△287,269

（注）1．セグメント利益又は損失（△）の調整額△121,945千円は、全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2．セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自平成26年10月1日 至 平成26年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	細胞加工業	細胞医療製品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	407,081	1,592	408,674	—	408,674
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	407,081	1,592	408,674	—	408,674
セグメント損失（△）	△84,685	△140,343	△225,029	△208,393	△433,422

（注）1．セグメント損失（△）の調整額△208,393千円は、全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2．セグメント損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。